

SAK だより

Ski Association of Kanagawa

(財)神奈川県スキー連盟

横浜市神奈川区台町16-1 ソレイユ台町407号室
 電話 045 (311) 8907 FAX 045 (324) 6966
 ●発行者：上田英之 ●編集責任：青木文明
<http://www.sak.or.jp/>

みんなで 感動をひろげよう!

今年は連盟の役員改選で、新しいメンバーが多数加わりました。フレッシュな幹部役員の皆さんに自身の紹介を兼ねて、これからの連盟について、語って頂きました。

副会長就任に際して

副会長 山田 力



この度、副会長に就任致しました山田 力です。所属クラブは S.N. CLUB SNOW BRDS で、代表を務めています。また、横浜スキー協会では二期四年間、副会長を務めさせて頂きました。

現在、財団法人神奈川県スキー連盟は「会員・行事参加者の減少」「スノースポーツの多様化への対応」「新公益法人への移行」、2005年に改定された「公認スポーツ指導員制度における指導者の育成」と4つの大きな課題を抱えています。

「会員・行事参加者の減少」では健全財政の維持が、「スノースポーツの多様化への対応」では公益法人の機能を維持しながら多様化の上手な対応が必要となります。また、「新公益法人への移行」では平成25年までに円滑な移行が必要です。2005年に改定された「公認スポーツ指導員制度における指導者の育成」では競技別指導者資格を取得していないと平成25年度からの体協主催・共催行事にコーチとして参加が出来なくなります。

競技団体の最も大切な機能は選手の育成であり、そのためには指導者の育成とジュニア選手の拡大が必要です。そして、選手を育成できる継続した支援体制を構築できるかが重要となります。そのため、それを側面から支援していただける組織と会員皆様の意識が非常に大事な要素と考えています。

先に南アフリカで行われたサッカー・ワールド・カップでは世界の子ども達がテレビを通じてサッカーの新しいファンとなりました。サッカーをやらぬ大人達も、深夜テレビにかじり付きました。あの「熱気」をスノースポーツで実現出来ないものでしょうか。私たちは、景気が悪いから、多様化したから、スポーツ離れをしているからと、言い訳をしていて良いのでしょうか。神奈川県スキー連盟には2,300名を超える指導員・準指導員の皆様があります。指導員・準指導員の皆様、クラブ・協会・県連の役員の方々、もう一度、楽しいスキーをしましょう。そして、その楽しさを、素晴らしさを、感動を伝えましょう。そしてそれが、仕事や学習のパワーになるように、スノースポーツを通じて生活が豊かなものになるようにしたいものです。

しかしながら、私一人の力は微力です。会員の皆様、役員の方々からご理解とご支援ご協力を賜りながら、最善を尽くしていきたいと考えている次第です。よろしくお願いいたします。

みんなで感動をひろげよう

専務理事 上田 英之



今年度、財団法人神奈川県スキー連盟は創設72周年となります。スノースポーツを愛してくださった諸先輩方のご尽力の賜物と心より感謝申し上げます。今年度、我々は新執行体制で活動をスタートいたしました。評議員会でご承認いただきました執行方針に沿って進めて参りますが、会員減少などの大きな課題を抱えていることも事実であります。連盟の寄付行為(会社の定款と同じもの)第3条には、その目的として「この法人は、スキーの普及及び振興並びにスキー技術の向上に関する事業などを実施し、もって県民の心身の健全な発達に寄与することを目的とする」と記されています。

つまり、公益法人としての大切な目的がここにあるのです。この崇高な目的を達成するためにどうした良いのか、一度、原点に戻って考えてみたいと思います。私たちはそもそもスノースポーツの愛好者です。大自然や仲間とのふれあい、技術向上、普及指導もふくめて、スノースポーツが楽しく、とりこになったことを思い出してください。

い、これがこの組織の原点なんだと思
うのです。まず私たちが楽しくなけれ
ばいけません。「スノースポーツが楽
しい」と県民のみなさんに伝えること
です。まず興味を持ってもらうことな
のです。今年度はビジョンとして「み
んなで感動をひろげよう」を掲げたい
と思います。県連の組織は、加盟団体
として協会があり、協会を構成するク
ラブ、そして会員となっていますが、
それぞれが一体となって「みんなで」
広く県民にスノースポーツの感動を広
げていくことが大切なのだと思います。
神奈川県は人口900万人と東京、
大阪に次ぐ第3位の巨大な県です。2
009年レジャー白書によればスキー
人口は人口の6.2%ということです
から、神奈川県では約56万人の人が
スキーを体験していることになりま
すし、850万人が未体験であると言
えるのです。私たちスキー連盟の会員
数は昨年度末で5,465名ですから、
神奈川のスキー経験者人口比でも1%
にも満たないのです。つまり、もっと
多くの人たちにスノースポーツの感動
を味わっていただけるチャンスが大い
にあると言えるのではないしょうか。

その点で一番問題なのは、スノー

スポーツの指導員がまだまだ不足して
いるということです。昨年度、認定指導
員制度がスタートしました。この資格
はスノースポーツへの水先案内人も
いえ、経験のない多くの県民にスノ
ー

切な役割を担っています。2級レベル
から受検が可能ですので、クラブの中
で2級をお持ちの方は是非チャレンジ
をお願いしたいと思います。

具体的には、連盟に所属している各
クラブが、クラブ員を2名増やしてい
ただければ、500名の新規登録が生
まれることとなります。(昨年は約
200名の減少)

その方法は、①わたしたち組織の
ミッションである、広く県民の皆さん
にスノースポーツの感動を伝えていた
だくことと、②2級クラスで県民への
普及指導に興味のある方は積極的に認
定指導員にチャレンジしていただくこ
とだと思えます。もちろん、更なる上
級の指導・検定も出来る準指導員、指
導員も不足しています。スノースポ
ーツの感動をひろげる「伝道師」の育成
にお力をお貸しください。

最後に、なにより大切なことは、み
なさんご自身がスノースポーツを楽し
んでワクワクすることに尽きると思
います。県連執行部として、会員サービ
スを心がけながら、役員一同もワクワ
ク楽しく活動をしていきます。みなさ
んスノースポーツの感動をひろめてい
きましょう！

常務のチャレンジ

常務理事 清水 忠



総務・教育・競技の三本部を統括し
県連組織が機能するように、精力的に
行動しているところです。各本部の連
携強化が必要ですので現在は全ての本
部会議に出席し、三本部のパイプ役を
務めると共に、今までの現場経験を元
に総括常務の立場で意見を伝えるよう
にしています。勿論、上田専務理事の
補佐ということで「会員のみなさまに
スノースポーツを通じて感動を与え
る」の実現に向け専務と歩みを共にし
ているところです。

神奈川県スキー連盟にお世話になっ
てから、23年くらい経つでしょうか。
準指導員受検から数えると30年以上に
なります。35歳の時にブロック技術員
となり、初めて有資格者の先生方の研
修会を担当した事を今でも鮮明に覚え
ています。比較的若い班で当時は県デ
モ制度もあったので、県デモも2、3
名居た中での初研修会でしたから、緊
張の連続だったのを思い出します。そ
の当時から比べてもスノースポーツの
世界はすいぶん変化をして来ました。
スキー板から始まりブーツもスト

クも、そしてウェアにいたるまで相当
の変化をしています。道具が変わるこ
とで滑走技術の変革も余儀なくされま
した。

使う道具の変化によって滑る技術も
変わってくるというのは至極当たり前
のことです。スノースポーツ(スキー、
スノーボード)を指向している私達に
とって、これらの変化を「えっ！また
変わったの！」と思うのが、「今度は
どんな技術なのだろう？」と思うか、
人それぞれ捉え方が違うと思いますが、
少なからずこのような変化はスノー
スポーツを行なう人達に対して次への興
味を引くものになっている事には違
ないようです。

個人的には、この変化を楽しんでい
ますし、気障な言い方も知れませ
んが「新しいものへのチャレンジ」と思
って積極的に受入れています。今までと
違うことで、新しい知識や技術が学べ
るのであります。

同じように会員の皆さんに対しても
このチャレンジ精神で新たな県連事業
運営に積極的に参加してもらえよう、
各本部方針(マニフェスト)を具現
化して行きたいと考えています。

方針に対しての具提案、豊富なアイ
デアがあれば方針は方針だけで終わ
り、絵に描いた餅にしかなり得ませ
ん。この2年間で県連事業のいたるこ
ろで「変わった！」と会員の皆様に
感じられるよう総括常務として頑張り
たいと考えています。



平成22年度 教育本部行事一覧

No	行事名	内 容	会 場	日 程
1	指導員研修会理論	スキー指導員研修会理論 (A) (川崎市)	川崎市教育文化会館	H22/11/13(土) 10:00~受付
		スキー指導員研修会理論 (B) (五竜I雪上行事で実施)	白馬五竜	H23/1/21(金) 13:00~受付
2	養成理論講習会 (準指/認定)	スキー指導員養成講習会 理論1	横浜市従会館	H22/10/23(土) 9:30~受付
		スキー指導員養成講習会 理論2		H22/11/6(土) 9:30~受付
		スキー指導員養成講習会 理論3	川崎市教育文化会館	H22/11/13(土) 9:30~受付
3	SB 指導員養成講習会 (理論) SB 検定員クリニック	スノーボード指導員養成講習会 (A) 理論 (正指・準指)	川崎市教育文化会館	H22/11/13(土)
		スノーボード検定員クリニック (A)		
4	準指導員検定会 (理論)	スキー準指導員検定会 (理論)	川崎市教育文化会館	H22/11/13(土) 12:30~受付
5	北海道行事	スキー指導員研修会 スキー公認検定員クリニック (実技のみ) スキー指導員養成講習会 アドバンス、ベーシック講習会 [級別テスト]	北海道	A・A Rコース H22/12/14(火)~19(日)
				B・B Rコース H22/12/15(水)~19(日)
				C・C Tコース H22/12/16(木)~19(日)
6	車山行事 I	スキー指導員養成講習会 スキー指導員/認定指導員研修会 スキー公認検定員クリニック実技及び理論 スキーパトロール専門員研修会 スノーボード指導員研修会 (A) スノーボード指導員養成講習会 (B) 実技 (正指・準指・認定)	車山高原	H22/12/25(土)~26(日)
7	湯沢行事 I	スキー指導員養成講習会 スキーエキスパート講習会 (研修会・クリニック実技のみ)	湯沢	H23/1/15(土)~16(日)
8	五竜行事 I	スキー指導員養成講習会 (3日コース) スキーパトロール養成講習会 スキーパトロール強化合宿 指導員研修会理論 (B) …… 1/21 (金) 実施	白馬五竜 (総務本部コラボ行事)	H23/1/21(金)~23(日)
		スキー指導員/認定指導員研修会 スキー公認検定員クリニック実技及び理論 スキー指導員養成講習会 スキー認定指導員養成講習会 スキーエキスパート講習会 [有資格者] スノーボードエキスパート講習会 スノーボードレベルアップ講習会 (A) スノーボード級別テスト (A) 障がいをもつ人のためのスキー教室 (第17回)		H23/1/22(土)~23(日)
9	車山行事 II	神奈川・千葉県スキー技術選手権 兼全日本スキー技術選手権選考会 学生スキー技術選手権大会	車山高原	H23/2/5(土)~6(日)
10	スノーボード行事	南関東スノーボード技術選手権大会	上越国際	H23/2/5(土)~6(日)
11	五竜行事 II	スキー指導員養成講習会 スキー認定指導員養成講習会 スキーエキスパート講習会 スキー指導員研修会 スキー公認検定員クリニック実技及び理論 スキーブライズテスト	白馬五竜	H23/2/12(土)~13(日)
12	戸隠行事	スキー指導員研修会 スキー公認検定員クリニック実技のみ	戸隠	H23/2/12(土)~13(日)
13	ジュニア行事	ジュニア雪とのふれあい [級別テスト開催]	菅平	H23/2/19(土)~20(日)
14	車山行事 III	スノーボード準指導員検定会 [理論・実技] スノーボード認定指導員検定会 [理論・実技]	車山高原	H23/2/25(金)~27(日)
		スキー指導員養成講習会 スキー認定指導員養成講習会		H23/2/26(土)~27(日)
15	車山行事 IV	スキー準指導員検定会 [実技のみ・理論はH22.11.13実施] スキー認定指導員検定会 [実技のみ・理論はレポート提出] スキーBC級公認検定員検定会 [理論・実技] (A)	車山高原	H23/3/5(土)~6(日)
16	五竜行事 III	環富士山スキー技術選手権 [静岡県主管]	白馬五竜	H23/3/19(土)~20(日)
17	車山行事 V	スキー指導員/認定指導員研修会 スキー公認検定員クリニック及び理論 スキーBC級公認検定員検定会 [理論・実技] (B) 障がいをもつ人のためのスキー教室 (第18回) 第27回神奈川県スキー指導員フェスティバル	車山高原 (総務本部・指導員会コラボ行事)	H23/3/26(土)~27(日)
18	尾瀬岩鞍行事	スキー指導員研修会 スキー公認検定員クリニック実技 スノーボード指導員研修会 (B) スノーボードレベルアップ講習会 (B) スノーボード級別テスト (B) スノーボード検定員クリニック (B)	尾瀬岩鞍	H23/3/26(土)~27(日)
19	海外行事	海外スキー	スイス	H23/1/29(土)~2/6(日)

平成22年度 競技本部行事一覧

1. 連盟主催行事

No	行 事 名	会 場	日 程
1	第12回クラブ対抗駅伝競技会	神奈川県・淵野辺	H22/11/7(日)
2	第9回チャレンジCUP第1戦鹿沢大会	群馬県・鹿沢	H22/12/17(金)~12/19(日)
3	第69回神奈川県選手権・ノルディック	長野県・木島平	H23/1/2(日)~1/3(月)
4	第16回南関東ノルディック競技会 兼第66回国体神奈川県選考会	長野県・木島平	H23/1/14(金)~1/16(日)
5	第33回神奈川県民体育大会・ノルディック	長野県・木島平	H23/1/14(金)~1/16(日)
6	第12回神奈川県クロスカントリーマスターズ選手権大会	長野県・木島平	H23/1/14(金)~1/16(日)
7	第9回神奈川県マスターズ選手権第1戦	群馬県・尾瀬戸倉	H23/1/14(金)~1/15(土)
8	第12回神奈川県ジュニアスキー大会第1戦	群馬県・尾瀬戸倉	H23/1/14(金)~1/15(土)
9	第33回神奈川県民体育大会・アルペン	群馬県・尾瀬戸倉	H23/1/15(土)~1/16(日)
10	第66回国体神奈川県選考会	群馬県・尾瀬戸倉	H23/1/16(日)~1/17(月)
11	第62回市町村対抗スキー競技会	長野県・白馬五竜	H23/3/4(金)~3/6(日)
12	第69回神奈川県スキー選手権 兼第12回神奈川県ジュニアスキー大会第2戦	新潟県・上越国際	H23/3/11(金)~3/13(日)
13	第9回チャレンジCUP第2戦 兼第12回クラブ対抗アルペン競技会	群馬県・鹿沢	H23/4/1(金)~4/3(日)
14	第9回神奈川県マスターズ第2戦	群馬県・鹿沢	H23/4/1(金)~4/3(日)
15	H/C鹿沢チャレンジCUP	群馬県・鹿沢	H23/4/1(金)~4/3(日)

2. 連盟主催 選手強化・普及合宿

No	行 事 名	会 場	日 程
1	ノルディック秋季ローラー講習会	山梨県・北麓公園	H22/9/18(土)~9/20(月)
2	ノルディック合宿兼フレッシュマン講習会	長野県・木島平	H22/12/29(水)~H23/1/2(日)
3	クロスカントリー級別パッチテスト	長野県・木島平	H23/1/14(金)
4	第66回国民体育大会合宿	秋田県・鹿角市	H23/2/8(火)~2/11(金)
5	アルペンジュニア合宿J1	群馬県・尾瀬岩鞍	H23/4/29(金)~5/2(月)

3. S A J 主催・各種公認大会選手、役員派遣事業

No	行 事 名	会 場	日 程
1	第66回国民体育大会冬季大会スキー競技会	秋田県・鹿角市	H23/2/12(土)~2/15(火)
2	第48回神奈川県中学校スキー大会選考会	新潟県・津南	H23/1/4(火)~1/5(水)
3	第48回全国中学校スキー大会	福島県・猪苗代	H23/2/7(月)~2/10(木)
4	S A J B級 第26回関東スキー選手権大会	未 定	未 定
5	S A J B級公認 第24回南関東ブロック競技会	未 定	未 定
6	神奈川県高等学校スキー選手権大会	長野県・栄村	H23/1/5(水)~1/7(金)

4. S A K 役員育成事業

No	行 事 名	会 場	日 程
1	競技本部セミナー 競技運営・コーチ	県社会福祉会館	H22/11/14(日)

5. 競技力向上事業

No	行 事 名	会 場	日 程
1	競技力向上選手強化対策	未 定	未 定
2	競技力向上ジュニア強化事業	未 定	未 定

総務本部事業のこれからについて

総務本部長 徳本 進



この度、総務本部長に就任いたしました徳本です。総務本部の事業については、総務理事、事務局長を務めてまいりましたので、それなりに頭に入っていたつもりですが、改めて総括する立場になってみると、本当に間口が広く、そして奥深い大変な仕事だと痛感しています。各本部関係者並びに会員の皆様には、改めてご協力をお願いする次第です。

さて、大きな課題といたしましたは、公益法人化の問題があります。これは公益法人会計への移行などで、準備段階はかなり積極的に進めてきたところですが、他の団体の動きが今ひとつ掴みきれないきらいがあり、SAJや他団体の進捗状況を見守っている段階です。今後は、執行部内にプロジェクトを作り2年の間にスムーズに移行したいと考えています。

次に、財政状況につきましては、各本部と連携して、経費の削減を徹底化して、スクラップアンドビルドを行い、必要なところには十分な予算配分を行うとともに、事業目的を達成した事業

等については、見直しを更に推進していきます。

協賛会員の獲得については、従来の手法にプラスして、公募条件の中に協賛会員登録を加えたことにより、その成果が上がっています。また、執行部内にも企業の方々がいまいますので協賛していただくことを期待しています。

個人情報保護については、従来の保護基準を更に明確化して、分かりやすい基準を作成し、より実効性のある個人情報保護活動を展開していきます。

電子申込については、電子申込委員会を中心として、電子申込普及のネットワークになっている問題の解決について、より具体的な検討を行って行きたいと考えています。

そして、最大の問題である、会員数の減少問題については、専務理事も述べているとおり、特効薬はないが、地道な努力を積み重ねていくことで、少しずつ前進して行きたいと思っております。まずは、景気回復が最も有効だと思いますが、我々の努力だけでは実現可能な命題ではありませんので、自分たちに出るから始めて、一歩一歩着実に進んでいくしかないと思っております。

いずれにしても、難問山積の神奈川県スキー連盟ではありますが、皆様の声を頼りに、地道な努力を重ねて参る所存でございますので、何卒ご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

今年度の抱負

競技本部長 吉岡 去私



今年度より競技本部長を務める事になりました吉岡去私（よしおか なるとみ）です。三期六年の理事経験を活かし、執行方針に掲げた「環境問題と健全な青少年の育成」「選手強化」「組織強化」に努めて参ります。

前回大会で休止となりました県総合体育大会については「市町村対抗スキー競技会」として開催する方向を進めており、各市町村協会の皆様の協力を得ながら、今まで以上に意義のある大会として開催出来るよう努めて参ります。

その他、「新アジアエンタ21かながわ」のマイアジア登録の推進や「チャレンジ25」への参加推進等、出来る事からひとつずつ進めて参ります。また心の豊かな選手の育成、指導者の育成と指導体制の確立、競技本部サポートスタッフの充実等、さまざまな課題に取り組んで参ります。

会員の皆様をはじめ、県連役員の協力を頂きながら、より良い神奈川県スキー連盟となるように力を尽くして行きたいと思っております。皆様のご理解とご協力をお願いします。

ジュニアをゲレンデに

子どもたちをゲレンデに呼び戻そうというスローガンのもとに、「ジュニア雪とのふれあいツアー」は5年前に始まり、平成22年までに7回開催しました。車山スキー場1回、岩倉スキー場2回、菅平スキー場2回と複数のゲレンデで実施し、今のところ菅平スキー場が一番適しているように感じています。リピーターも多く、この5年間で四百名程度の子どもたちが参加してくれました。約7割が初めてスキーを体験する子どもたちで、初日はスキーを履いて歩くことから始めますが、2日目にはほとんど全員がリフトに乗り、滑り降りることができました。子どもたちの上達はすばらしく早い！また来年も来てほしい、そしてスキーの楽しさを忘れずに、スノースポーツに親しんでほしい、と願っています。



「ジュニア雪とのふれあいツアー」をとおして友達の輪を広げ、スノースポーツの楽しさや感動を味わってもらえるよう保護者の方々が安心してお子さんを預けられるように、内容やスタッフを充実させていきたいと考えています。

指導員会だより

副会長 大山 重彦



24年目を迎えて

記録的な猛暑が続いておりますが、会員の皆様におかれましては益々ご健勝にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

新生指導員会として発足し、来シーズンは24年目を迎えるようとしております。その間、当会は一貫して、会員の資質の向上と社会体育への貢献を大きな柱として運営してまいりました。お陰様で大きな事故もなく、楽しく事業を展開してこられたのは、ひとえに会員の皆様の温かいご支援のお陰と感謝申し上げます。

平成23年度の事業の詳細については後述しますが、昨年度と多少異なる事業や内容について紹介し、私の挨拶に替えさせていただきます。

○スノーヴァ新横浜で実施している支

援事業等を指導員会事業に位置づけ、地域スポーツ振興に関わる事業に追加したこと

○特別会員を廃し、認定スキー指導員

と生涯スキーリーダーを正会員とする

○中断していた「Teaching Skills for Seminar」を復活させたこと

○指導員会フェスティバルを神奈川県スキー連盟との共催とし、指導員研修会も同時開催とすること

来たるシーズンの行事御案内

他県連からのゲストも多数参加のゴルフコンペ、リッチなホテルと整備の行き届いたゲレンデが好評の小海、激安と温泉で人気の草津&ハンターマウンテンなど特色ある行事を取りそろえ皆様の御参加をお待ちしております。

先シーズン実施行事のまとめ

平成22年2月13、14日八海山麓で行われた第29回オール神奈川スキーヤーズ大会は天候、コンディションともに恵まれ、熱戦&熱戦、参加選手からは「物凄く気持ちよく滑れた」との感想がありました。

例年、締めめの行事「指導員会フェスティバル」は全日本スキー指導者協会との合同開催で「S-JカップフェスティバルN車山」と銘打って盛沢山の企画をいたしました。スキー場のコンディションに恵まれず中止となりました。

来たるシーズンは神奈川県スキー連盟との共催で実施し、指導員研修会も同時開催します。

ジュニア育成行事への参加募集

指導員会では通年で毎月第四週の土曜日スノーヴァ新横浜で、子供たちに人気のジュニアスキー教室を実施しており、協力下さる講師を募集しております。是非ご参加下さい。



神奈川県スキー指導員会 2010~2011年行事要項

行事No	行 事 名	日 程	申込締切
0	指導員会総会・懇談会 川崎市中原区下沼部1959 NEC 玉川クラブ	H22. 8/28 12:30~16:30	
1	第81回親睦ゴルフコンペ (秋季大会)	H22. 10/21	10/14
2	雪上トレーニング講習会	H22. 12/11~12	11/18
3	草津 スキーと温泉を楽しむ会	H23. 1/13~15	12/9
4	片品 スキーと花咲温泉ツアー	H23. 1/30~2/1	1/13
5	第30回オール神奈川スキーヤーズ大会	H23. 2/5~6	1/13
6	ハンターマウンテン塩原と温泉の旅 NO.1	H23. 2/20~22	2/10
7	エンジョイスキー in 小海	H23. 3/2~5	2/3
8	ハンターマウンテン塩原と温泉の旅 NO.2	H23. 3/19~21	3/10
9	第27回神奈川県スキー指導員会フェスティバル (財) 神奈川県スキー連盟教育本部車山行事V共同開催	H23. 3/26~27	3/17
10	第82回親睦ゴルフコンペ (春季大会)	H23. 5/26	5/12

★神奈川県スキー指導員会では、入会を随時受け付けています。各クラブで未入会の有資格者がおられましたら、勧誘の程よろしくお願い申し上げます。